

Press Release

2015年9月11日
ソフトバンク・テクノロジー株式会社
ミラクル・リナックス株式会社

報道関係者 各位

Adobe Experience Manager 向けデジタルサイネージのコンテンツ配信機能を開発 MIRACLE VISUAL STATION の活用でターゲティング配信を実現！

主な ポイント

ミラクル・リナックスのデジタルサイネージ「MIRACLE VISUAL STATION」と、Adobe Experience Manager を連携させ、Web サイトとデジタルサイネージのコンテンツ管理を統合。設置エリアや天気などの環境条件にマッチした情報や、Web アクセス解析結果を基にしたコンテンツ配信を実現。

ソフトバンク・テクノロジー株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：阿多 親市、以下 SBT）とミラクル・リナックス株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：伊東 達雄 以下、ミラクル・リナックス）は、ミラクル・リナックスのデジタルサイネージ製品「MIRACLE VISUAL STATION（以下、MVS）」と、アドビ システムズ 株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：佐分利 ユージン、以下 アドビ）の提供するWeb コンテンツ管理ソリューション「Adobe Experience Manager」を連携し、デジタルサイネージのコンテンツ管理を行う「Adobe Experience Manager 連携サービス」の提供を開始したことをお知らせします。

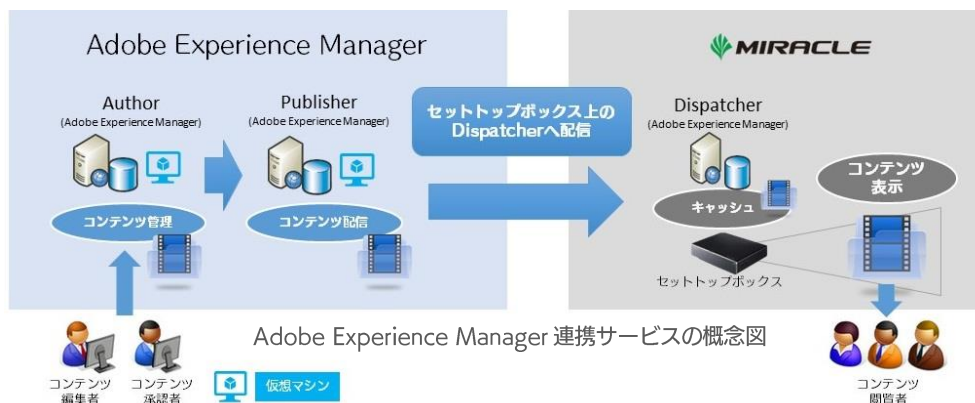
- ▼ Adobe Experience Manager 連携サービスの詳細はこちらをご覧ください。
https://www.softbanktech.jp/service/list/aem/?cid=20150911_01_pr

MVS と Adobe Experience Manager 連携で実現するターゲティング配信

昨今、ディスプレイの機能向上や低価格化、デジタルネットワークや無線 LAN の普及などにより、企業の共有スペースや商業施設・店頭、駅やエレベーター内、教育機関などいたるところにデジタルサイネージが設置され、さまざまな情報発信が行われています。また、テクノロジーの進展により、近距離の無線通信とスマートフォンを活用してネットから店舗への誘導や、タブレット端末を使った決済など、実店舗でのデジタルテクノロジー活用が広がりつつあり、デジタルサイネージも消費者との接点として期待されています。

デジタルサイネージ活用が拡大する一方で、Web サイトをはじめとした既存のデジタルチャネルのコンテンツ管理に加えて、デジタルサイネージのコンテンツ管理やターゲティング配信の対応など、企業のコンテンツ制作部署やマーケティング部門の業務負荷が拡大傾向にあり、効率的で効果的なコンテンツ管理と運用が求められています。

今回、Web サイトをはじめモバイル、メール、コミュニティといった様々なデジタルチャネルのコンテンツ制作、管理、配信を提供するアドビの次世代コンテンツ管理ソリューション「Adobe Experience Manager」と、Web コンテンツを活用して配信可能なデジタルサイネージ製品の MVS を連携することで、デジタルチャネルコンテンツのひとつとしてデジタルサイネージのコンテンツ管理まで可能になりました。加えて、設置エリアや天気などの環境条件にマッチした情報や、Web サイトのアクセス解析結果などの情報を利用して、デジタルサイネージに効果的なコンテンツの自動配信が可能となります。MVS 連携機能の追加により、コンテンツのターゲティング配信が可能となることで、企業が取り組むデジタルマーケティングを支援し、ビジネスを加速させます。



今後は、デジタルサイネージのコンテンツ管理とコンテンツ配信に加えて、デジタルサイネージを消費者とのオフライン接点として、消費者の属性情報を収集・蓄積する機能の開発に取り組むなど、Online to Offline（以下、O2O）マーケティングへの対応を予定しています。

SBT とミラクル・リナックスは、引き続き連携し、ビジネスを加速させる付加価値の高いサービスの提供を通じて、企業の O2O マーケティングの発展を支援してまいります。

ミラクル・リナックスの「MIRACLE VISUAL STATION」について

MIRACLE VISUAL STATION は 2010 年よりミラクル・リナックスが提供する Linux ベースのデジタルサイネージ製品です。OS のチューニングによりハードウェアの処理能力を最大限に引き出し、従来のデジタルサイネージ向けプレイヤーでは実現できなかった高い再生品質を実現しています。独自に開発した動画再生ソフトや Web ブラウザを搭載し、高画質な動画や複雑な Flash コンテンツを安定して再生することができます。障害が発生しても自動的にリカバリーする機能を搭載し、連続稼働可能な可用性を高めています。プレイヤーにコンテンツを配信する管理ソフトウェアは、直観的に操作が可能なユーザーインターフェースを持ち、PC 上に簡単に導入することができます。このような点が高く評価され、自治体や公共機関、交通機関、小売店舗、企業、教育機関などに採用されています。



▼ デジタルサイネージ（電子看板）MIRACLE VISUAL STATION
<http://www.miraclelinux.com/product-service/digital-signage>

■ ミラクル・リナックス株式会社について

ミラクル・リナックスは、2000 年 6 月に Linux サーバービジネスを主軸として創業し、一貫して信頼性、安定性、品質を重視した Linux サーバー OS を提供し続けています。近年では、従来のサーバービジネスに留まらず、企業向け統合監視ツール MIRACLE ZBX のビジネスを始め、オープンソース・アプリケーションの開発、サポートにも取り組んでいます。カーネル技術を生かして組込み事業にも本格参入し、カーナビゲーション、自動販売機、医療機器、映像配信機器など用途別専用機器向けの Embedded MIRACLE を提供しています。また、デジタルサイネージ用途に特化したプレイヤー「MIRACLE VISUAL STATION」を開発し、2010 年 6 月より販売しています。

今後オープンソースの利用が様々な用途に広がっていく中で、それらを下支えするプラットフォームベンダーとして、日本市場だけでなく世界市場に対してもビジネスを拡大していきます。

※本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です

ソフトバンク・テクノロジー株式会社

「情報革命で人々を幸せに ～技術の力で、未来をつくる～」という理念のもと、“クラウド” “セキュリティ” “デジタルマーケティング” の 3 分野に注力しています。デジタルマーケティング分野においては、セキュリティに特化した社内ログの分析サービスや、広告の効果測定サービスなどの独自のサービスに加えて、ウェブアクセス解析ツールや BI ツールの販売およびコンサルティングサービスを提供しています。当社は、今後も積極的にデジタルマーケティング事業に取り組み、お客様のビジネスの創造と発展を支援してまいります。



【報道関係者様からのお問い合わせ】

ソフトバンク・テクノロジー株式会社

管理本部 経営企画部 齊藤、安部

TEL : 03-6892-3063 Email : sbt-pr@tech.softbank.co.jp

ミラクル・リナックス株式会社

マーケティングコミュニケーション部 椎名・佐々木

Tel : 03-6205-9530 E-mail : press@miraclelinux.com

【お客様からのお問い合わせ】

ソフトバンク・テクノロジー株式会社

お客様窓口

TEL : 03-6892-3154 Email : sbt-ipsol@tech.softbank.co.jp